

CCS講演会「地球温暖化とCCS」

参加費無料
(事前申込制)

2026年

11月14日(土)

13:00～15:15

開場12:30予定

グランドホテルニュー王子
苫小牧市表町4丁目3-1



原田 尚美 氏 (南極にて)

第一部

講演

苫小牧市出身。女性初の南極地域観測隊長による講演

「南極 ～その魅力と地球環境変化の最前線～」

東京大学 大気海洋研究所
国際・地域連携研究センター
教授

原田 尚美 氏

第二部

講演

「我が国のGX/CCS政策と苫小牧」

資源エネルギー庁 資源・燃料部
燃料環境適合利用推進課
(カーボンマネジメント課)
CCS政策室長

牟田 徹 氏

市民現場見学会(同日開催)

～苫小牧CCS「実証」から「事業化」に向けて～
「石油資源開発(株)苫小牧J-2試掘場」見学

先着
40名

CCS講演会当日、石油資源開発(株)苫小牧J-2試掘場の見学会を開催します。希望者は、講演会申込と同時に申し込みください。
苫小牧市内在住の方を優先とさせていただきます。

※ 市民現場見学会のみのお申し込みはできません。
※ 詳細については、別途ご連絡いたします。

主催 日本CCS調査株式会社
共催 NEDO(国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)/
苫小牧CCUS・ゼロカーボン推進協議会
後援 経済産業省 資源エネルギー庁/北海道/苫小牧市/
苫小牧商工会議所

お問い合わせ CCS講演会事務局(日本CCS調査(株))
TEL: 0144-56-3151(山澤)
TEL: 03-6268-7610(長門)
Eメール: kouenkai@japanccs.com

講演会・市民現場見学会 参加申込要項

定 員: 講演会200名、市民現場見学会40名 ※先着順

応募方法: 「CCS講演会」と明記の上、参加者全員の

①氏名 ②郵便番号 ③自宅住所 ④電話番号 ⑤見学の希望有無を
書いて、Webサイト、E-mail、はがき、FAXのいずれかで
お申し込みください。

※参加票を発送しますので、番地・マンション名・号室まで記載して下さい。

申込み先: 【Webサイト】 <https://www.japanccs.com/form/>

【E-mail】 kouenkai@japanccs.com

【はがき】〒059-1364 苫小牧市字沼ノ端134-648
日本CCS調査(株)「CCS講演会」係

【FAX】050-3033-8846



webサイト

応募締切: 定員に達し次第、締め切らせていただきます。

※ 駐車場の混雑が予測されますので、公共交通機関を利用した来場をご検討ください。
※ 参加申込時にお預かりした個人情報は、本講演会およびお客様への当社イベントに
関するご案内・ご連絡のために利用させていただきます。
※ 主催者および取材メディアにより撮影された写真や動画に会場内のお客様が
映り込む場合がございます。

CCS講演会プログラム

市民現場見学会予定

苫小牧市役所集合

大型バスにて市役所出発(9:20) ▶

石油資源開発(株)苫小牧J-2試掘場見学(真砂町) ▶ 市役所着

13:00 ● 開 会

- ・主催者挨拶 ◆日本CCS調査株式会社
- ・共催者挨拶 ◆NEDO(国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)
- ◆苫小牧CCUS・ゼロカーボン推進協議会

13:15 ● 第一部

講 演「南極 ～その魅力と地球環境変化の最前線～」

東京大学 大気海洋研究所 国際・地域連携研究センター
教授

原田 尚美 氏

プロフィール ●東京大学大気海洋研究所 教授。生物地球化学・古海洋学を専門とし、
極域を中心とした環境変動に関する研究に長年携わる。
第66次南極地域観測隊において、女性として初めて隊長を務めた。

※ 講演終了後、質疑応答の時間を設けています。

14:15 ● 休 憩

14:25 ● 第二部

動画放映「苫小牧から世界へ(完結版)」CCS実証試験の紹介

14:40 ● 講 演「我が国のGX/CCS政策と苫小牧」

資源エネルギー庁 資源・燃料部
燃料環境適合利用推進課(カーボンマネジメント課)
CCS政策室長

牟田 徹 氏

15:00 ● 質疑応答

15:15 ● 終 了(予定)



参加申込

参加者全員 の連絡先を記載し、市民現場見学会も希望の方は ☒ チェックマークをお入れください。

氏 名	住所(自宅)	見学会 希望
	〒 - 電話番号	☐
	〒 - 電話番号	☐
	〒 - 電話番号	☐
	〒 - 電話番号	☐

(市民現場見学会は先着40名様のみ)

FAX:050-3033-8846

CCS講演会事務局行